

『生産性**向上**支援訓練』を利用した方の**声**

株式会社月岡ホテル様（上山市）

ミドルシニアコース 全3コース

- ・訓練コース：
 - ①③チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割
 - ②職業能力の整理とノウハウの継承
- ・訓練期間：令和3年5月～6月
(6日間：11時間×3コース)
- ・受講者数：延べ46名
- ・ポイント：
 - ①③役割の変化への対応、解決策を得るための知識・技能の習得
 - ②後輩従業員へのノウハウの継承を目指した知識・技能の習得



プロフィール

- ・所在地：山形県上山市
- ・従業員数：51名
- ・設立：生保元年（1664年）
- ・主な業務内容：旅館業



代表取締役
堺 美奈子 さま

事業主の声

当館は、かみのやま温泉の月岡城外濠跡の日本庭園に囲まれた旅館でございます。生保元年(1664年)赤湯で創業、以来377年の間、受け継いだ真心と癒しのお湯で皆様をお迎えいたしております。

当館では従来、OJTや外部接客サービス等の受講を通して人材教育に取り組んでおりました。しかし、従業員の高齢化対策や若手人材教育の推進がなかなか進まない状況でした。

この度、コロナにより休館を余儀なくされ、助成金を相談する中で労働局より生産性向上支援訓練の情報をいただき、休館中に3コースの訓練を実施いたしました。部署を超えていろいろな人とディスカッションする場が持てたことで、休館中にもかかわらずモチベーションを上げることができ、とても充実した訓練でした。各部署のロールプレイングを課題として取り上げていただき、さらに研修が深まりました。訓練の中で、時間厳守や挨拶の気配りの大切さを学び、さらに徹底したと感じています。

今後も継続して利用し、自己研鑽の場を作りながら、互いに向上心を忘れないように、していきたいです。

<管理部部長 結城 美佳子 さま>

受講者の声

コロナの影響で休館。出勤しない日が多い中、マイナスな気持ちになっていました。そんな中、「職業能力の整理とノウハウの継承」の訓練が行われました。月岡ホテルの「強味」をSWOT分析しながらグループ討論しました。積極的に意見を出し、居残りして話し込むことができました。見えない気配りも行動で示せばおもてなしになることを学びました。休館の時期のこの訓練での話し合いを何とか実現につなげていきたいです。社員の意見交換の場などこういった討論ができる時間を定期的に作ってほしいと思いました。これからの月岡ホテルがどうなっていくかとてもわくわくします。何より働く私たちも楽しめる場所にしていきたいと改めて思いました。熱意と向上心が感じられるおもてなしを提供していけるよう、努力していきたいと思えます。

<フロント 鈴木 あゆ さま>